

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	小牧市における安全安心な防災公園づくり(防災・安全)		
計画の期間	平成29年度 ～ 平成29年度 (1年間)	交付対象	小牧市
計画の目標			

「人と緑かがやく創造のまち」を将来都市像に掲げ、その実現に向けたまちづくりを目指している本市において、防災とは、市民の生命、身体及び財産を災害から保護する最も基本的で重要な施策であります。災害の発生を完全に防ぐことは不可能であることから、災害時の被害を最小化し、被害の迅速な回復を図る「減災」の考え方を防災の基本理念とし、たとえ被災したとしても人命が失われないことを最重要視しております。本市では、平成29年7月の大雨災害、10月の台風21号等において市街地で冠水被害、法面崩壊の被害が発生しており避難勧告を幾度も発令しております。本計画では、豪雨等災害時及び、今後発生が予想されている東海・東南海・南海地震(内陸直下型地震) に対する避難地になるよう駐車場整備を行うものである。

計画の成果目標 (定量的指標)

- ・本公園の避難所としての収容人数を18,110人から19,960人に増加させる。

定量的指標の定義及び算定式

定量的指標の現況値及び目標値

定量的指標の定義及び算定式	当初現況値	中間目標値	最終目標値	備考
	(H29当初)	—	(H30末)	
地域防災計画では、1人当たり2㎡の避難面積を想定している。収容人数(人) = 収容可能面積(㎡) / 2(㎡/人)	18,110	—	19,960	

全体事業費	合計 (A+B+C+D)	120.0 百万円	A	120.0 百万円 (うち提案事業分0百万円)	B	0.0 百万円	C	0.0 百万円	D	0.0 百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	%
-------	--------------	-----------	---	----------------------------	---	---------	---	---------	---	---------	-----------------------------	---

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
担当部署内で事後評価を実施	令和元年8月
	公表の方法
	市ホームページにより公表

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業

A 基幹事業													
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接/間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)			全体事業費 (百万円)	備考
									H29	H30	H31		
1-A-1	公園	一般	小牧市	直接	小牧市	都市公園事業(市民四季の森)	A=28.2ha、駐車場整備 (A=0.4ha)	小牧市				120.0 120.0	計画 実績
									合計			120.0 120.0	計画 実績

B 関連社会資本整備事業													
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接/間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間 (年度)			全体事業費 (百万円)	備考
									H29	H30	H31		
									合計				

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考
----	----------------------	----

C 効果促進事業													
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)			全体事業費(百万円)	備考
									H29	H30	H31		
									合計				
番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考		
D 社会資本整備円滑化地籍整備事業(該当なし)													
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)			全体事業費(百万円)	備考
									H29	H30	H31		
									合計				
番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考		

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況										
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況				市民四季の森は広域避難地として地域防災計画に位置づけられており、駐車場の整備により避難場所の拡大を図り防災・減災機能が向上した。						
II 定量的指標の達成状況	指標①地域防災計画では、1人当たり2㎡の避難所面積を想定している。収容人数(人) = 収容可能面積(㎡) / 2 (㎡/人)	最終目標値	19,960	目標値と実績値に差が出た要因	目標値と実績値に差なし					
		最終実績値	19,960							
		最終目標値		目標値と実績値に差が出た要因						
		最終実績値								
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)										
3. 特記事項(今後の方針等)										
引続き、豪雨災害等の非難場所、防災活動拠点として機能するよう、都市公園の整備を進めていく。										

(参考様式3) 参考図面 (防災・安全交付金)

